



問診表で

病態整理整頓



—— 情報を整理して、最適な判断へ ——



基本情報

年齢・性別、主訴、既往歴など



症状の把握

いつから？どのように？
増悪・軽減因子は？



鑑別の方向性

考えられる病態を整理



必要な検査

優先順位をつけて実施



対応方針

評価・検査結果をもとに
最適な方針へ

疼痛ver.

駒井知佳子



今日は

のために



問診表で病態整理整頓 ver.疼痛

＜治療の手引き＞

1. 主訴から、考えられる病態を列挙する。

- ① 急性腹症
- ② 脳出血・脳梗塞（発症直後・病院未受診）
- ③ 感染症（ヘルペス 等）
- ④ 内臓関連痛
- ⑤ 炎症
- ⑥ 外傷
- ⑦ 圧迫・牽引刺激による疼痛
- ⑧ その他

2. 1のうち緊急性のあるもの（主に①～⑥）を除外する。（鑑別）

3. 2以外のもの（主に⑦⑧）について精査する。（診察・病態把握）

4. 3の中で鍼灸治療適応外のものを除外する。

5. 評価項目を設定する。

6. 治療方針を立てる。

7. 治療する。

8. 評価する。

9. 今後の治療計画を立て、実施。

問診表で病態整理整頓 ver.疼痛 ＜治療の手引き＞

2026年6月28日
日本中鍼灸研究会 駒井知佳子

1. 主訴から、考えられる病態を列挙する。

① 急性腹症
② 脳出血・脳梗塞（発症直後・病院未受診）
③ 感染症（ヘルペス 等）
④ 内臓関連痛
⑤ 炎症
⑥ 外傷
⑦ 圧迫・牽引刺激による疼痛
⑧ その他

2. 1のうち緊急性のあるもの（主に①～⑥）を除外する。（鑑別）

3. 2以外のもの（主に⑦⑧）について精査する。（診察・病態把握）

4. 3の中で鍼灸治療適応外のものを除外する。

5. 評価項目を設定する。

6. 治療方針を立てる。

7. 治療する。

8. 評価する。

9. 今後の治療計画を立て、実施。

今日の予定

<1> 症状と弁証について共有しておきたいこと

<2> 疼痛（いたみ）の四診（診察）のゴール

<3> この問診表のコンセプト（特徴）

<4> 問診表の使い方

<おわりに> 自分の足りない部分を伸ばす



<1>

症状と弁証について
共有しておきたいこと



5

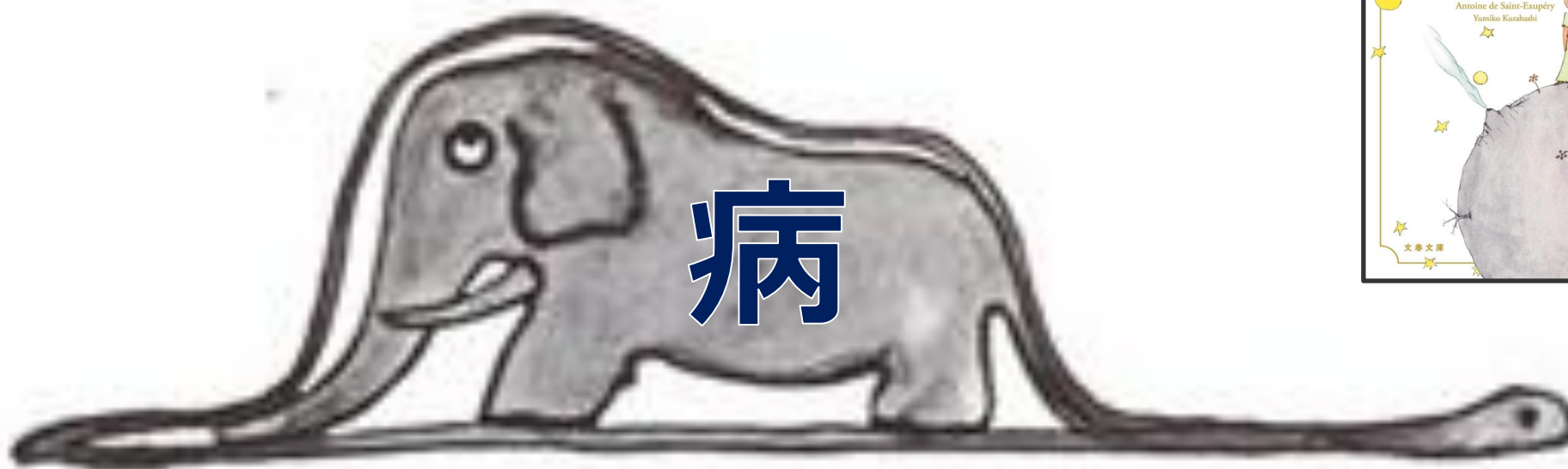
症状と弁証について共有しておきたいこと その1

これは何？



6

共有①従来の体の状態に、病が加えられている
= 主訴以外の症状が混ざっている



共有①従来の体の状態に、病が加えられている
＝主訴以外の症状が混ざっている



＜主訴＞ 肩痛

腕を動かすと痛い
疲れやすい
たまに咳が出る
浮腫みやすい
ストレスがある

ナニコレ

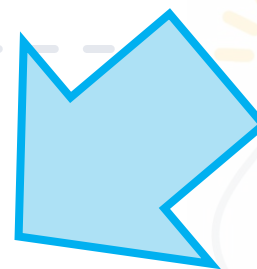


共有①従来の体の状態に、病が加えられている
症状が混在している

ある！ 身の状態を聞く必要、
ある？



疲れやすい
たまに咳が出る
浮腫みやすい
ストレスがある



**局所以外が原因の
場合がある**

症状と弁証について共有しておきたいこと

その2



共有②日本の鍼灸院に来る患者は軽症が多い
= 症状が目立ちにくく、変わりやすく、わかりにくい



当然

よく
わかんない！



症状と弁証について共有しておきたいこと その3

●肝血虚

目の乾き・かすみ・胸部の隠痛・顔面萎黄・唇白・舌質淡・めまい・視力低下・不眠・四肢の振戦・経量少・脈細 etc.

「中医弁証学」 (東洋学術出版社)

師匠、

Aさんは肝血虚だと思うんですけど
弁証の本に載っている症状で、
足りないのがあるんです。



共有③症状をコンプリートする弁証を探さない ＝主訴を中心に弁証する

●肝血虚

目の乾き・かすみ・胸部の隠痛・顔面萎黄・唇白・舌質淡・めまい・視力低下・不眠・四肢の振戦・経量少・脈細 etc.

「中医弁証学」 （東洋学術出版社）

君はバカなの？と言われた

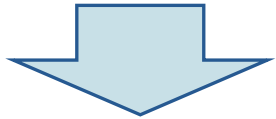


追加

共有③症状をコンプリートする弁証を探さない
＝主訴を中心に弁証する

主訴：不眠

30代、女性、訪問看護師、以前は夜勤ありの病院、**色白**、
やややせ型、**イライラ**あり、食欲がない、



弁証：肝血虚（でいいのかしら？）

●肝血虚

目の乾き・かすみ・胸部の隠痛・顔面萎黄・唇白・舌質淡・
めまい・視力低下・不眠・四肢の振戦・経量少・脈細 etc.

「中医弁証学」（東洋学術出版社）



共有③症状をコンプリートする弁証を探さない ＝主訴を中心に弁証する

ケーススタディ

- ・ 30代女性、2歳と5歳の子供の子育て、パートの仕事で忙しくストレスも多くて何かとイライラしやすい。PMSもあり生理前に食欲が出てよりイライラする。たまにのぼせも出る。
- ・ 脈弦やや細 舌やや紅 苔薄白



漢方から診る臓腑弁証

①肝・心

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦



共有③症状をコンプリートする弁証を探さない ＝主訴を中心に弁証する

症例分析

<病態>

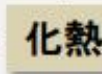
ストレスを感じる



疏泄が悪くなる



気の巡りが悪くなる



精神的に影響

身体的に影響

胃に影響



イライラ

のぼせ

食欲増進

<弁証> 肝鬱化熱

<治法> 疏肝清熱

<方剤> 加味逍遙散

漢方から診る臓腑弁証

①肝・心

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦



共有③症状をコンプリートする弁証を探さない ＝主訴を中心に弁証する

漢方から診る臓腑弁証

①肝・心

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦



加味逍遙散

・ 山梔子	苦	寒	清熱解毒	徐煩	利湿	涼血止血
・ 牡丹皮	苦甘	寒	清熱涼血	活血化瘀	逍遙散	
・ 柴胡	苦辛	微寒	和解表裏	疏肝解鬱	昇拳陽氣	逍遙： 気のむくま まにあちこ ちと遊び歩 くこと
・ 薄荷	辛	涼	疏散風熱	清利頭目	利咽透疹	
・ 当歸	甘辛	温	補血活血	調經止痛	順調通便	
・ 白芍	苦酸	微寒	柔肝止痛	養血調經	斂陰止汗	
・ 白朮	甘苦	温	健脾益氣	燥湿利尿	止汗 安胎	
・ 茯苓	甘淡	平	利水滲湿	健脾寧心		
・ 生姜	辛	温	解表散寒	温中止嘔	化痰止咳	
・ 甘草	甘	平	補脾益氣	養陰止咳	緩急止痛	清熱解毒 調和諸藥

共有③症状をコンプリートする弁証を探さない = 主訴を中心に弁証する

漢方から診る臓腑弁証

①肝・心

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦



症例分析

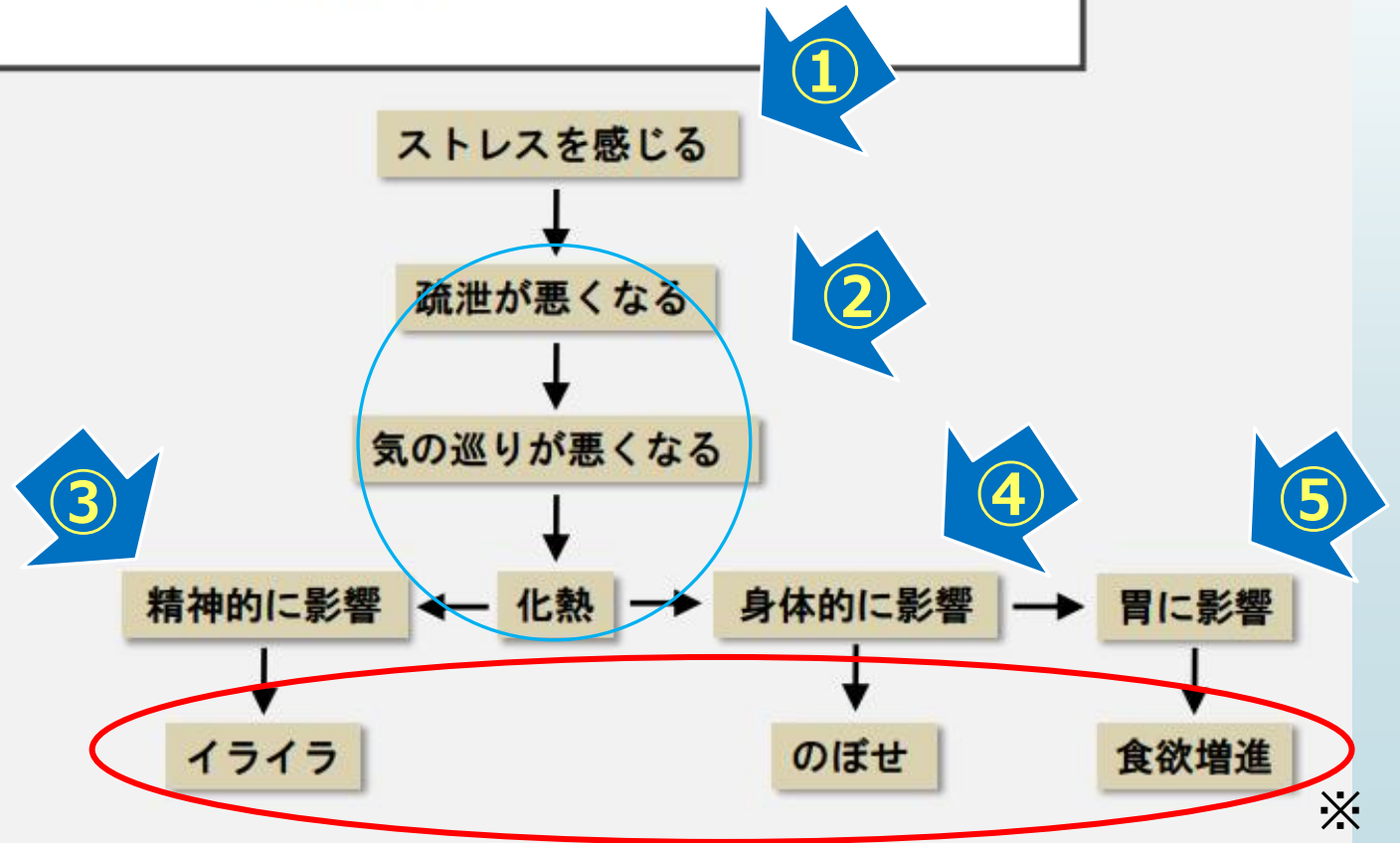
<病態>

治療の方法は

- (1) 原因除去
- (2) 因果関係を壊す
- (3) 対症療法

<弁証> 肝鬱化熱

<治法> 疏肝清熱



< 1 > 症状と弁証について共有しておきたい

まとめ

- ① 従来の体の状態に、病が加えられている
= 主訴以外の症状が混ざっている
- ② 日本の鍼灸院に来る患者は軽症が多い
= 症状が目立ちにくく、変わりやすく、
わかりにくい
- ③ 症状をコンプリートする弁証を探さない
= 主訴を中心に弁証する

弁証で
中医の熟語に
こだわらない

日本語で
オッケー



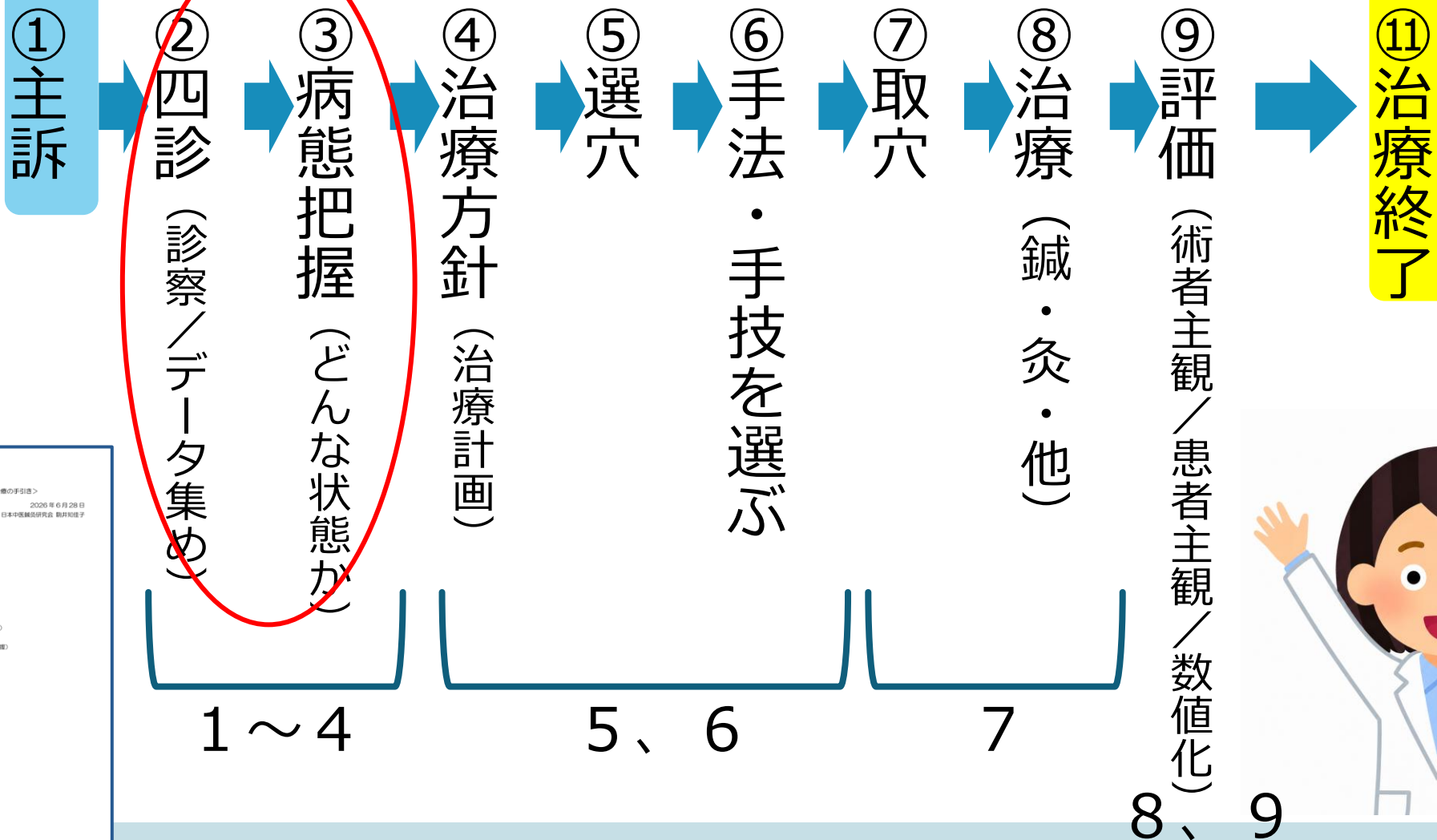
<2>

疼痛(いたみ)の 四診(診察)のゴール

どこを目指して
診察するか



治療の流れ



問診表で病態整理整頓 ver.疼痛 <治療の手引き>

2020年6月28日
日本中風鍼灸研究会 柳井知佳子

1. 主訴から、考えられる病態を列挙する。
① 急性期症
② 脳出血・脳梗塞（発症直後・病後未定時）
③ 脳出血（ヘルペス等）
④ 内臓転位
⑤ 炎症
⑥ 外傷
⑦ 圧迫・牽引刺激による疼痛
⑧ その他
2. 1のうち緊急性のあるもの（主に①～④）を除外する。（鑑別）
3. 2以外のもの（主に⑤～⑧）について精査する。（診察・病態把握）
4. 3の中で鍼灸治療適応外のものを除外する。
5. 評価項目を設定する。
6. 治療方針を立てる。
7. 治療する。
8. 評価する。
9. 今後の治療計画を立て、実施。

(1) 基本的な四診（診察）のゴール3つ

学校と臨床の

学校

- マニュアルがあり、取りこぼしがないように余すところなく聞く。検査も同様。



診察は違う

目的を持って、
聞く

臨床

- 診察しながら必要不必要を整理し、質問に深淺がある。

(1) 基本的な四診（診察）のゴール3つ

目的を持って、
聞く

- ① 主訴の原因となる場所はどこか？
- ② ①で、**何が**起きているのか？
- ③ ②は、**なぜ**起きているのか？



＜例＞あなたが自転車修理工だったとして
依頼「**自転車をこぐとタイヤが重い**」

① 主訴の原因となる場所は**どこか？**

チェーン

② ①で、**何が**起こっているのか？

**オイルが硬くなってチェーンに
摩擦が起きている。**

③ ②は、**なぜ**起こっているのか？

例) **外気温の低下** = 外寒

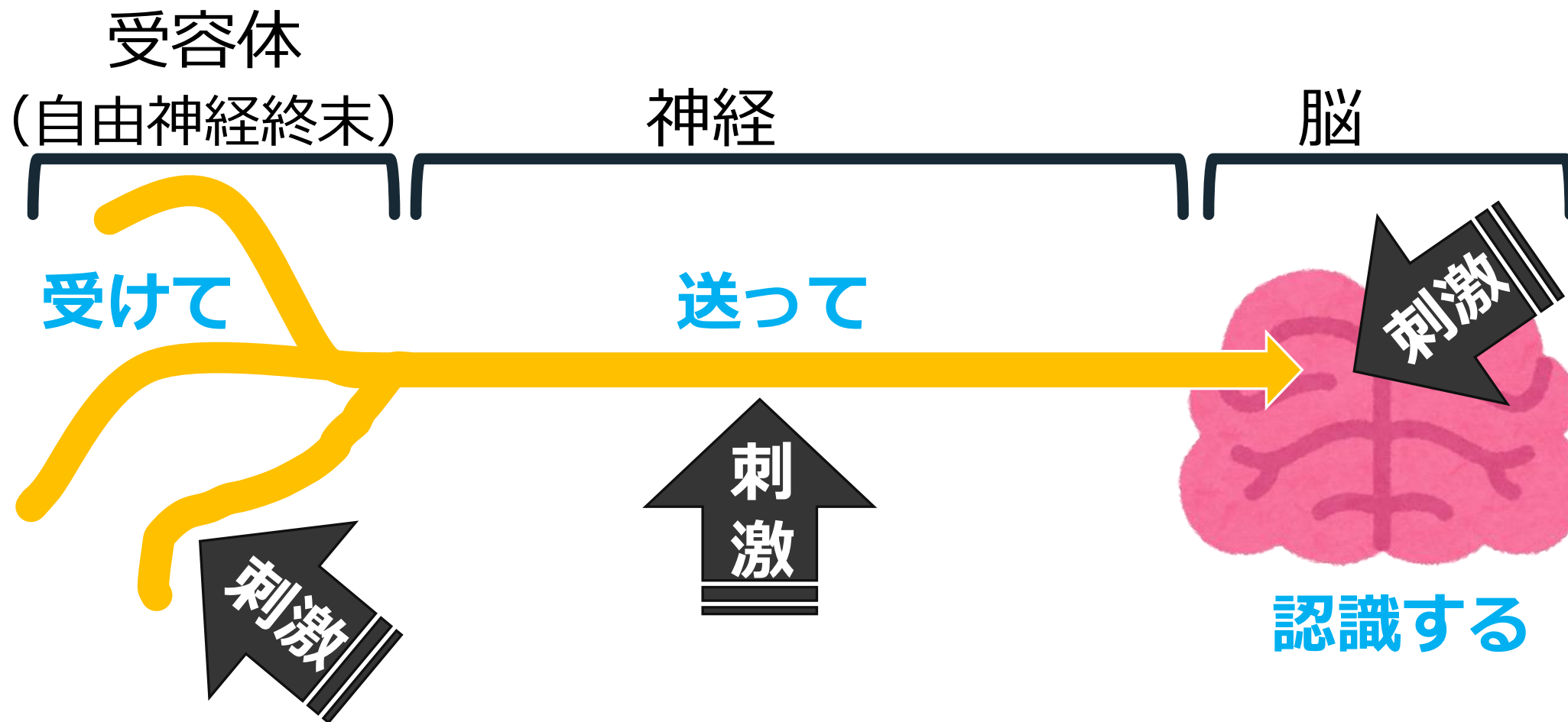
例) **オイルの粘度の上昇** = 湿熱 or 寒湿

例) **オイルの劣化による硬化** = 腎虚

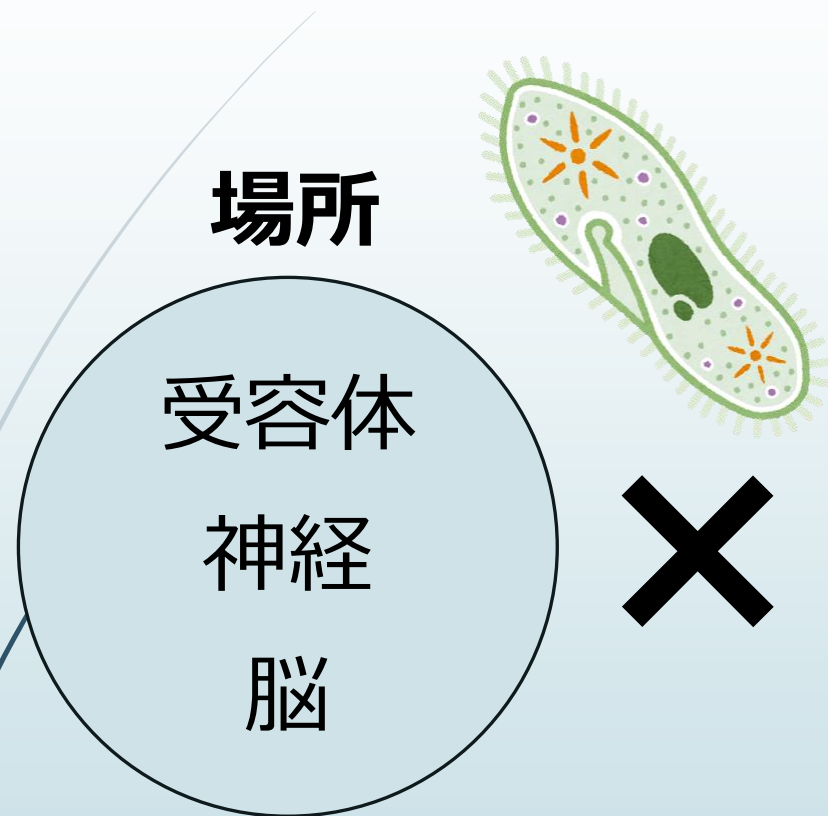
**解決策
= 治療は？**



(2) どこ：疼痛の原因となる場所3つ



(3) 何が：痛みが生じるメカニズム



刺激

物理的刺激

圧力、牽引力、温度、光、音、電気
など

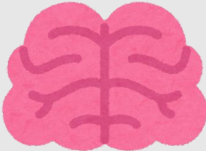
化学的刺激

ホルモンや薬物など化学物質

精神的刺激

外部からの言葉や視覚情報など
脳や心に直接働きかける刺激

(4) なぜ：痛みの発生 具体例

	主な刺激	具体例
受容体	・炎症・虚血 ・感染 ・変形（圧迫・牽引） ・破壊	・日焼けして痛い・血流低下で痛い ・化膿して痛い ・押されて痛い／引っ張られて痛い ・打撲で痛い　・内臓関連痛
神経	・炎症・虚血　・感染 ・変形（圧迫・牽引） ・破壊	・神経炎・ヘルペス神経痛 ・椎間板ヘルニア／頸椎症 ・がん細胞が神経を巻き込む
脳 	・精神的刺激 ・炎症　・虚血　・感染 ・化学物質	・心配で胸が痛くなる ・恐怖で痛みを強く感じる ・幻肢痛

超重要

＜2＞疼痛（いたみ）の四診（診察）のゴール まとめ

① **どこを**：現場は「受容体」「神経」「脳」
のどこなのか？

② **何が**：①を刺激しているのか？

③ **なぜ**：②の刺激は起こっているのか？

ゴールは
ここ



<3>

この問診表のコンセプト



<はじめに> この問診表のコンセプト

「無駄な問診を無くしたい」
「見落としを無くしたい」
「あれこれ考えたくない」
「後で見返すのが楽になりたい」



診察しながら**情報を整理できて、**
忘れても後で悩まない問診表を作ろう

発症時期	年 月頃もしくは 歳頃	※鍼灸師記入欄
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。	
きっかけ 原因		
医師の受診	・していない ・した 診断結果（ ） 治療： 服薬 ・ 貼付薬 ・ 手術 ・ 物理療法（経通観察）	
病院以外の 治療	・していない ・した ※下記該当するものすべてに○を記入してください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 3) 接骨院・整骨院 4) その他（ ）	

発症時期	年 月頃もしくは 歳頃	※鍼灸師記入欄
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。	
きっかけ 原因		
医師の受診	• していない • した 診断結果（ ） 治療： 服薬 ・ 貼付薬 ・ 手術 ・ 何もしない（経過観察）	
病院以外の 治療	• していない • した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 3) 接骨院・整骨院 4) その他（ ）	

(3) 問診項目に重要度をつける

● **重要度が高い**：必ず聞く質問。

→ 予想される回答は問診表に入れて選ばせる。

● **重要度が低い**：詳しく聞く頻度が低い。

→ 念のため確認するだけ。

→ 気になれば追加で問診して右空欄に記載。

医師の受診	・していない ・した 診断結果 () 治療： 服薬 ・ 貼付薬 ・ 手術 ・ 何もしない (経過観察)	
病院以外の治療	・していない ・した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 3) 接骨院・整骨院 4) その他 ()	
改善・悪化	病状が改善する要素に○をつけてください。	

（４）従来の体の状態と主訴を分けて考える

ゾウ

2
枚目

ウワバミ

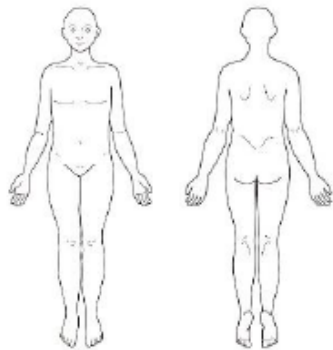
1
枚目

病



(5) 診療の過程を見える化

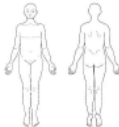
3
枚目ひっくり返して
使用

氏名		特記事項 メモ
主訴		
初診日 年 月 日		
初診時の配穴など		
<経過記録>		
/	病態の言語化	治療結果と申し送り
/		

（５）診療の過程を見える化

氏名		特記事項
主訴		

初診日 年 月 日



<経過記録>

/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		

3
枚目

©桃の花針灸院 禁・転用利用

[illegible]

この問診表のコンセプト まとめ

- (1) 目が泳がないように、一直線
- (2) 問診項目をできるだけ減らす
- (3) 気になる部分を深めて記録
- (4) 従来の体の状態と主訴を分けて考える
- (5) 診療の過程を見える化



<3>

問診表の使い方



患者個人情報

一般診療カルテ

初診日 年 月 日

1	氏名	フリガナ	年 月 日
2	住所	道・府・県 市・町	性別 男・女・他
3	メールアドレス	電話番号	
4	職業・職種	紹介者（インターネット・その他	
	主訴	主訴以外に困っている症状 ※2	

※詳しくは裏面で教えてください。

体調・生活について 1

①

体調・生活について教えてください。

腎

心

脾胃

腎

基本の
問診

1 睡眠	睡眠時間	就寝時間 時 頃～起床時間 時 頃
	睡眠状態	寝つきが悪い・眠れない・浅い・夢が多い・ <u>トイレに起きる</u> 目覚めやすい（その後すぐ眠れる・眠れない）・ 寝た気がしない・その他（ ）
2 食事	食欲	旺盛・普通・ない / 食欲がすぐ無くなる はい・いいえ 間食 する・しない
	食事内容	バランスよく・肉・魚・野菜・炭水化物
	嗜好品	酒・タバコ・おやつ・その他（ ）
3 二便	便	日に 回／性状 下痢・軟便・普通・硬
	尿	尿量 多い・少ない / 回数 多い・少ない 飲水量 多い・少ない・わからない

体調・生活について 2

4 体 調	運動	座る時間が 多い ・ 少ない / 運動が 好き ・ 嫌い 定期的に行っている運動 () 過去のスポーツ歴 ()	
	既往歴	過去に <u>大きな病気・手術・入院</u> などありましたら教えてください。 1. () () 歳頃 2. () () 歳頃 3. () () 歳頃	
	通院・服薬	現在、通院中の病気がありましたら教えてください。 1. () / <u>服薬</u> あり ・ 無し 2. () / 服薬 あり ・ 無し	

詳細
聞いて追加



体調・生活について 3

ヤバイもの
見落とさない

不定愁訴

よく起こる症状・困っている症状があれば教えてください。

肩こり・腰痛・頭痛・胃痛・咳・痰・喉痛・鼻閉・動悸・難聴
耳鳴り・めまい・しびれ・むくみ・息切れ・疲れ・のぼせ・
冷え・不安・イライラ・その他（

顎関節

該当に○ 顎関節症・歯ぎしり・食いしばり・マウスピース使用

アレルギー

該当に○ 花粉・食品・薬品・金属・その他

計測

血圧（高め・普通・低め）／身長 cm／体重 kg

患者の体質・体調・生活...

どんな人？

体力
体格

悩み

睡眠

消化器（脾胃）

呼吸器・循環器（肺・心）

泌尿器

など

+ 外傷・病歴

2. 1のうち緊急性のあるもの（主に①～⑥）を除外する。

① 急性腹症

→中が痛い、脂汗が出るほど痛い、痛みが持続している、発熱など

② 脳出血・脳梗塞（発症直後・病院未受診）

→持続性の頭痛、一過性の手のしびれや言語障害、頭を打ったなど

③ 感染症（ヘルペス 等） →発疹、肋間に沿った痛みなど

④ 内臓関連痛 →食事、排泄、月経などで誘発

⑤ 炎症 →炎症の五兆候

⑥ 外傷 →受傷が明確

⑦ 圧迫・牽引刺激による疼痛

⑧ その他 →頭のどこかに、違和感がないか残しておく

問診表で病態整理整頓 ver.疼痛 <治療の手引き>

2023年6月28日
日本神経学会研究部 脳神経科

1. 全病から、考えられる病態を列挙する。
① 急性腹症
② 脳出血・脳梗塞（発症直後・病院未受診）
③ 感染症（ヘルペス 等）
④ 内臓関連痛
⑤ 炎症
⑥ 外傷
⑦ 圧迫・牽引刺激による疼痛
⑧ その他
2. 1のうち緊急性のあるもの（主に①～⑥）を除外する。（選択）
3. 2以外のもの（主に⑦⑧）について精査する。（診断・治療計画）
4. 3の中で精査が不要な病態のものも除外する。
5. 診断項目を決定する。
6. 治療方針を立てる。
7. 治療する。
8. 評価する。
9. 今後の治療計画を立て、実施。

<2枚目の前に> 基本の質問5つ！

- 1 **どこにどんな痛みが？** → 目視で炎症や発疹、色、病位など。
- 2 **急性？慢性？** → 悪化、改善、変化がないのか。期間が長いのか。
- 3 **何をした？** → 原因に心当たりがあるか。
- 4 **安静時痛？動作時痛？** → どうしたら痛む？
- 5 **病院は行った？** → 医師のチェックがあるか。
- 6 **悪化要因と改善要因は？** → 症状にムラがあるか。

病院受診すべきか
まず鑑別、
見逃さない

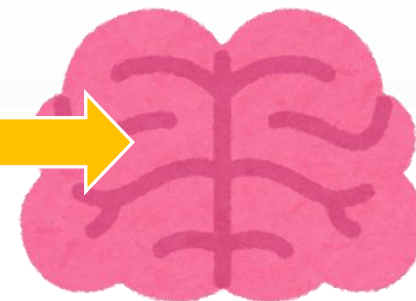


<2枚目の前に> 安静時痛と動作時痛

受けて

送って

認識する



ずっと刺激

安静時痛

①（受容体もしくは神経の）炎症

②脳（炎症、薬物、精神的刺激など）

※③姿勢（ある姿勢を持続した結果、受容体もしくは神経を刺激）

その時だけ
刺激

動作時痛

※内臓も含む

①受容体への物理的刺激

②神経への物理的刺激

※③脳や内臓の反射による
筋収縮が背景にある動作時痛当たっている or
引っ張ってる？ or
破壊されてる？

主訴について 1

まず
ざっと目を通す

<主訴について詳しく教えてください>

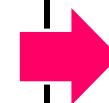
発症時期	年 月頃もしくは 歳頃	急性？慢性？
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。	安静時痛？ 動作時痛？ どんな動きで痛い？
きっかけ 原因		何したの？
医師の受診	・していない ・した 診断結果（ 治療： 服薬 ・ 貼付薬 ・ 手術 ・ 何もしない（経過観察）	医師の 診断と 治療方針は？



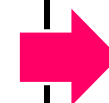
主訴について 2

まず
ざっと目を
通す

病院以外の 治療	・していない ・した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 3) 接骨院・整骨院 4) その他（ ）	効果の有無
改善・悪化 要因	症状が<u>改善</u>する要素に○をつけてください。 ・温める ・冷やす ・休む ・運動、活動 ・揉む ・その他（ ） 症状が<u>悪化</u>する要素に○をつけてください。 ・温める ・冷やす ・休む ・運動、活動 ・揉む ・その他（ ）	治療手段の 指針



効果の有無



治療手段の 指針



問診表を見ながら、病態のアタリをつける

刺激

物理的刺激

圧力、牽引力、温度、光、音、電気
など

化学的刺激

ホルモンや薬物など化学物質

精神的刺激

外部からの言葉や視覚情報など
脳や心に直接働きかける刺激

場所

受容体

神経

脳

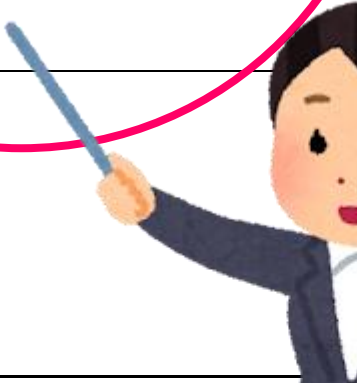


	※鍼灸師記入欄
	① 鍼灸適応か？
	② どう治す？
	③ どう評価する？

① 鍼灸適応か？

② どう治す？

③ どう評価する？

発症時期	年 月頃もしくは 歳頃	※鍼灸師記入欄
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。	①鍼灸適応か？ ②どう治す？ ③どう評価する？ 
きっかけ 原因		
医師の受診	• していない • した 診断結果（ ） 治療： 服薬 ・ 貼付薬 ・ 手術 ・ 何もしない（経過観察）	

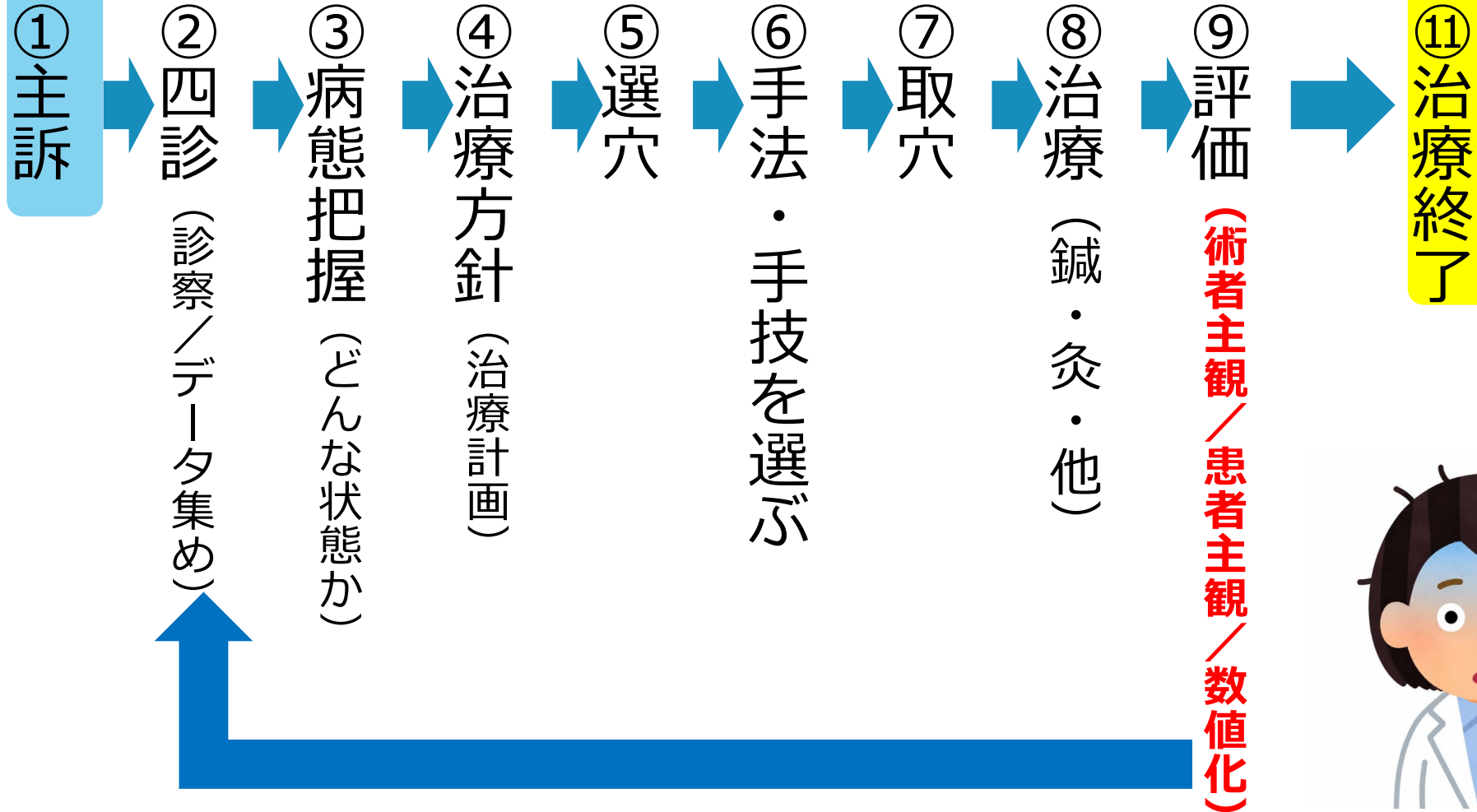


身体情報を記録

	C5	舌：薄・濃・紫・白・紅・オレンジ
	6	
	7	
	T1	
	2	
	3	脈 右 浮・沈・巾有・無・力有・無
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	左 浮・沈・巾有・無・力有・無
	9	
	10	
	11	
12		
L1		
2		
3		
4		
5		
S		

1枚目と
2枚目の
情報を
ミックス

実際の治療の流れ



(2) チェアテスト (chair test)

方 法

①椅子を用意する。②前腕回内位・手関節掌屈位とする。
ち上げる。④外側上顆に疼痛を訴える。



- 1 unnecessary examination is not performed.
- 2 examination name is more important than the disease state.
- 3 evaluation as a test has meaning.

ケーススタディ 1 主訴:五十肩 ①



ケーススタディ 1 主訴:五十肩 ②

一般診療カルテ

初診日 - 年 6 月 20 日

1	氏名	フリガナ ケーススタディ 1	西暦 年 月 日生 (50) 歳
2	住所	道・府・県 市・町	性別 男・ ☒ 女・他
3	メールアドレス	電話番号	
4	職業・職種	主婦・パート(歯科衛生士)	紹介者(義妹 A) インターネット・その他
	主訴	五十肩 ^②	主訴以外に困っている症状 ※あれば 目の下くま

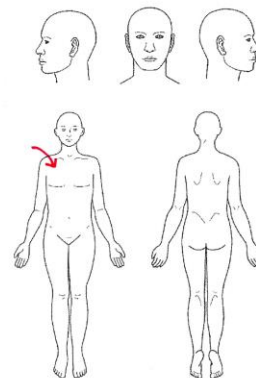
※詳しくは裏面で教えてください。

体調・生活について教えてください。	
1 睡眠	睡眠時間 就寝時間 12 時 00 頃～起床時間 7 時 00 頃 睡眠状態 寝つきが悪い・眠れない・浅い・夢が多い・トイレに起きる 目覚めやすい(その後すぐ眠れる・眠れない)・寝た気がしない・その他()
2 食事	食欲 旺盛・ ☒ 普通・ない / 食欲がすぐ無くなる はい・いいえ 食事内容 バランスよく・肉・魚・野菜・炭水化物 嗜好品 酒・タバコ・ ☒ お茶・その他()
3 排便	便 1~2 日に 1 回/性状 下痢・軟便・ ☒ 普通・硬 尿 尿量 多い・少ない / 回数 多い・少ない 飲水量 多い・少ない・わからない
4 体調	運動 座る時間が 多い・少ない / 運動が 好き・嫌い 定期的に行っている運動(ヨガ・テニス・バレーボール) 過去のスポーツ歴(テニス・バレーボール) 既往歴 過去に大きな病気・手術・入院などありましたら教えてください。 1. (川崎病) (1) 歳頃 2. (虫垂炎) (11) 歳頃 3. (腎盂腎炎) (34) 歳頃 通院・服薬 現在、通院中の病気がありましたら教えてください。 1. (皮膚科) / 服薬 あり・無し 2. () / 服薬 あり・無し 不定愁訴 よく起こる症状・困っている症状があれば教えてください。 (肩こり)・腰痛・ ☒ 頭痛・胃痛・咳・痰・喉痛・鼻閉・動悸・耳鳴り・めまい・しびれ・ ☒ めくみ・息切れ・疲れ・のぼせ・冷え・不安・イライラ・その他() 顎関節 該当に○ 顎関節症・ ☒ 歯ぎしり・ ☒ 食いしばり・ ☒ マウスピース使用 アレルギー 該当に○ 花粉・食品・薬品・金属・その他 計測 血圧(高め・普通・低め) / 身長 157 cm / 体重 51 kg

©株の花針灸院 禁・商用利用

<主訴について詳しく教えてください>

発症時期	年 月 頃もしくは 歳頃	※鍼灸師記入欄
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。 4~5年前に一度五十肩症状あったが、1年程で自然治癒。3ヶ月前から痛くなってきた	→テニスサーブ →テニス 結核動作 X ズボンを上げると最後に痛む。
きっかけ原因	テニス	
医師の受診	・していない ①した 診断結果(五十肩 リハビリ) 治療: 鍼灸・ ☒ 骨付薬・手術・何もしない(経過観察)	消炎・筋弛緩薬 セアルロン酸 →良くは ない。
病院以外の治療	①していない ・した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 3) 接骨院・整骨院 4) その他()	
改善・悪化要因	症状が改善する要素に○をつけてください。 ・温める・冷やす・ ☒ 休み・運動・活動・ ☒ 揉む その他() 症状が悪化する要素に○をつけてください。 ・温める・冷やす・ ☒ 休み・ ☒ 運動・活動・揉む その他()	



① 腕 X

舌: 薄・濃・紫・白・紅・オレンジ



脈: 右 浮・沈・寸有・無・力有・無

左 浮・沈・寸有・無・力有・無

淡

淡

淡

淡

淡

淡

淡

淡

淡

淡

淡

淡

©株の花針灸院 禁・商用利用

ケーススタディ 1 主訴:五十肩 ③

治療前



治療後



ケーススタディ 1 主訴:五十肩 ④

氏名	ケーススタディ 1	特記事項 Aさん義姉
主訴	五十肩® + モロモロ	

初診日 - 年 6 月 20 日

五 + 肱 + 革 + 金 = 鉞
(注: 肱内陵, 巨骨)

＜經過記錄＞

[illegible]

番号 氏名 ケーススタディ 1 カルテ NO. 1

[illegible]

ケーススタディ 2 主訴:なぞの腹痛

一般診療カルテ		初診日	年	月	日
1	氏名	フリガナ ケーススタディ 2			西暦 年 月 日 生 (30) 歳
2	住所	道・府・県 市・町			性別 男・ ☒ 女・他
3	メールアドレス				電話番号 — —
4	職業・職種	学生			紹介者 () インターネット・その他
主訴		経血が多く生理痛がひどい。貧血とめまいがある。 ※詳しくは裏面で教えてください。			
体調・生活について教えてください。					
1	睡眠時間	就寝時間 〇 時 〇〇 頃～起床時間 7 時 〇〇 頃			
睡眠	睡眠状態	寝つきが悪い・眠れない・浅い・夢が多い・トイレに起きる・覚めやすい (その他すぐ醒れる・眠れない)・寝だれがしない・その他 ()			
2	食欲	旺盛・普通・ない / 食欲がすぐなくなる はい・いいえ 間食 する・しない			
食事	食事内容	バランスよく 肉・魚・野菜・炭水化物			
	嗜好品	酒・タバコ・おやつ・その他 ()			
二便	便	2 日に 1 回/性状 下痢・軟便・ ☒ 硬			
	尿	原量 多い・少ない / 回数 多い・少ない 飲水量 多い・少ない・わからない			
	運動	座る時間が 多い・少ない / 運動が 好き・嫌い 定期的にしている運動 (歩く・1日15000歩くらい) 過去のスポーツ歴 ()			
4	既往歴	過去に大きな病気・手術・入院などありましたら教えてください。 1. () () 歳頃 2. () () 歳頃 3. () () 歳頃			
	通院・服薬	現在、通院中の病気がありましたら教えてください。 1. () /服薬 あり・☒無し 2. () /服薬 あり・無し			
	不定愁訴	よく起こる症状・困っている症状があれば教えてください。			
	顎関節	肩こり・腰痛・頭痛・肩痛・咳・痰・喉痛・鼻閉・動悸・難聴 耳鳴り・めまい・しびれ・むくみ・息切れ・疲れ・のぼせ・冷え・不安・イライラ・その他 ()			
	アレルギー	該当に〇 顎関節症・歯ぎしり・食いしばり・マウスピース使用 該当に〇 花粉・食品・薬品・金属・その他			
	計測	血圧 (高め・普通・低め) / 身長 159 cm / 体重 60 kg			

＜主訴について詳しく教えてください＞		※鍼灸師記入欄	
発症時期	年 月 頃もしくは 日 歳 頃	胃腸炎→五苓散等 今は飲んでいない	
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。 初潮から経血が少く、生理期間が長め。 10～15年前から痛みやすく胃腸炎とくり返すようになり、2～3年前から立ちくらみ、めまいもするようになった。		
きっかけ 原因			
医師の受診	・していない ①した 診断結果（<u>軽血過多による貧血</u>） 治療：服薬・貼付薬・手術・何もしない（経過観察）	学校行事の為にヒール履く →気持ち悪くなった ↑ あそこまで、 初めて使った	
病院以外の 治療	・していない ・した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 ① 鍼灸 ② 漢方薬 加味帰脾湯 ③ 接骨院・整骨院 ④ その他（ ）		
改善・悪化 要因	症状が改善する要素に○をつけてください。 ○温める ・冷やす ○休む ・運動、活動 ・揉む ・その他（ ） 症状が悪化する要素に○をつけてください。 ・温める ○冷やす ・休む ・運動、活動 ・揉む ・その他（ ）		
舌：薄・潤・紫・白・紅・オレンジ		舌：薄・潤・紫・白・紅・オレンジ 苦味あり	
脈：右浮・沈・弦・滑・数・弱・有力		脈：右浮・沈・弦・滑・数・弱・有力 大・軽い 左・浮・沈・弦・滑・数・弱・有力	
背：肩・腰・首・手足		背：肩・腰・首・手足	
足：足		足：足	

ケーススタディ 3 主訴:肩の激痛

一般診療カルテ

初診日 年 9月10日

1	氏名	フリガナ ケース スタディ 3	西暦 年 月 日生 (40) 歳
2	住所	道・府・県 市・町 性別 男・ ☒ 女・他	
3	メールアドレス	電話番号	
4	職業・職種	事務職 + イラスト・読み物	紹介者 (Bさん) インターネット・その他
	主訴	肩コリ、食いばり、腰痛、肥満 ※詳しくは裏面で教えてください。	
体調・生活について教えてください。			
1	睡眠時間	就寝時間 23 時 頃～起床時間 6.7 時 頃	
睡眠	睡眠状態	寝つきが悪い・眠れない・浅い・夢が多い・トイレに起きる 目覚めやすい(その後すぐ眠れる・眠れない)・ 寝た気がしない・その他 (朝肩が痛い) → 全体に重い	
2	食欲	旺盛・普通・ない / 食欲がすぐ無くなる はい・いいえ	
食事	食事内容	バランスよく・肉・魚・野菜・炭水化物	
	嗜好品	酒・タバコ・おやつ・その他 ()	
3	便	3-4 日に 1 回/性状 下痢・軟便・固・硬	
二便	尿	尿量 多い・少ない / 回数 多い・少ない 飲水量 多い・少ない・わからない	
4	運動	座る時間が 多い・少ない / 運動が 好き・嫌い 定期的に行っている運動 (平日ウォーキング 1h) 過去のスポーツ歴 ()	
体調	既往歴	過去に大きな病気・手術・入院などありましたら教えてください。 1. (盲腸) (24) 歳頃 → ope 2. () () 歳頃 3. () () 歳頃	
	通院・服薬	現在、通院中の病気がありましたら教えてください。 1. () / 服薬 あり・無し 2. () / 服薬 あり・無し	
	不定愁訴	よく起こる症状・困っている症状があれば教えてください。 ほてり・発熱・頭痛・胃痛・咳・痰・喉痛・鼻閉・動悸・難聴 耳鳴り・めまい・しびれ・むくみ・息切れ・疲れ・のぼせ・ 冷え・不安・イライラ・その他 ()	
	関節	該当に○ 関節痛・歯ぎしり・食いしばり・マウスピース使用	
	アレルギー	該当に○ 花粉・食品・薬品・金属・その他	
	計測	血圧 (高め・普通・低め) / 身長 cm / 体重 kg	

©桃の花針灸院 禁・商用利用

<主訴について詳しく教えてください>

発症時期	今年 8 月頃もしくは 歳頃	※鍼灸師記入欄
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。	1ヶ月間、お全休の後
きっかけ	不明	
原因	不明	
医師の受診	していない ・した 診断結果 () 治療: 服薬・貼付薬・手術・何もしない(経過観察)	
病院以外の治療	していない ・した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 3) 接骨院・整骨院 4) その他 ()	
改善・悪化要因	症状が改善する要素に○をつけてください。 ・温める・冷やす・休息・運動・活動・揉む ・その他 () 症状が悪化する要素に○をつけてください。 ・温める・冷やす・休息・運動・活動・揉む ・その他 ()	
		舌: 薄・濃・紫・白・紅・オレンジ 脈: 右・浮・沈・弦・滑・無・有力・無 左・浮・沈・弦・滑・無・有力・無

©桃の花針灸院 禁・商用利用



そして後日談が・・・

追加

ケーススタディ 4 主訴:肘の痛み ①

一般診療カルテ

初診日 年 7月21日

1	氏名	フリガナ ケース スタディ 4	西暦 年 月 日生 (53) 歳
2	住所	道・府・県 市・町	性別 ☒ 女 ・ 他
3	メールアドレス	電話番号	
4	職業・職種	会社員	紹介者 (ボウリングジム店長) インターネット ・ その他
	主訴	肘の痛み	※詳しくは裏面で教えてください。
体調・生活について教えてください。			
1	睡眠時間	就寝時間 1 時 30 頃～起床時間 7 時 00 頃	
睡眠	睡眠状態	寝つきが悪い・眠れない・浅い・夢が多い・トイレに起きる 覚めやすい (その後すぐ眠れる・眠れない)・ 寝た気がしない・その他 ()	
2	食欲	旺盛・普通・ない / 食欲がすぐ無くなる はい・いいえ 間食 する・しない	
食事	食事内容	バランスよく ・ 肉 ・ 魚 ・ 野菜 ・ 炭水化物	
	嗜好品	酒・タバコ・カフェイン・その他 ()	
3	便	2 日に 1 回/性状 下痢・軟便・普通・硬	
二便	尿	尿量 多い ☒ 少ない / 回数 多い ・ 少ない 飲水量 多い ☒ 少ない ・ わからない	
	運動	座る時間が 多い ・ 少ない / 運動が 好き ・ 嫌い 定期的に行っている運動 (クライミング) 過去のスポーツ歴 ()	歴 → 17~18年
4	既往歴	過去に大きな病気・手術・入院などありましたら教えてください。 1. () () 歳頃 2. () () 歳頃 3. () () 歳頃	
	通院・服薬	現在、通院中の病気がありましたら教えてください。 1. () / 服薬 あり ・ 無し 2. () / 服薬 あり ・ 無し	
	不定愁訴	よく起こる症状・困っている症状があれば教えてください。 肩こり・頭痛・腰痛・胃痛・咳・痰・喉痛・鼻閉・難聴 耳鳴り・めまい・しびれ・むくみ・息切れ・疲れ・のぼせ・ 冷え・不安・イライラ・その他 ()	
	顎関節	該当に ☐ 顎関節症・歯ぎしり・食いしばり・マウスピース使用	
	アレルギー	該当に ☐ 花粉 ・ 食品 ・ 薬品 ・ 金属 ・ その他	
	計測	血圧 (収縮・普通・低め) / 身長 166 cm / 体重 57 kg	

©株の花針灸院 禁・商用利用

<主訴について詳しく教えてください>

発症時期	年 月頃もしくは 50 歳頃	※鍼灸師記入欄
症状の詳細	特に気になること、困っていることなど教えてください。 ヒジの痛み・こねばり・あそびのびない 内側 外側上顆下の痛み	→ ope. ⑤ 去年7月 (軟骨性変形症) (関節炎) ギプスなし。
きっかけ 原因	クライミングによる骨の変形	
医師の受診	・していない ○した 診断結果 () 治療: 服薬・貼付薬・手術・何もしない(経過観察)	
病院以外の 治療	・していない ・した ※下記該当するものすべてに○をつけてください。 1) 鍼灸 2) 漢方薬 ③ 接骨院・整骨院 4) その他 ()	
改善・悪化 要因	症状が改善する要素に○をつけてください。 ・温める ・ 冷やす (休む) ・ 運動・活動 (揉む) ・その他 (ストレッチ) 症状が悪化する要素に○をつけてください。 ・温める ・ 冷やす ・ 休む ・ 運動・活動 ・ 揉む ・その他 ()	
		舌: 薄・濃・紫・白・紅・オレンジ 脈 右 浮・沈・中・有・無・力有・無 左 浮・沈・中・有・無・力有・無

©株の花針灸院 禁・商用利用

追加

ケーススタディ 4 主訴:肘の痛み ②

初診
治療前



13
診
治療後
(11
か月経過)

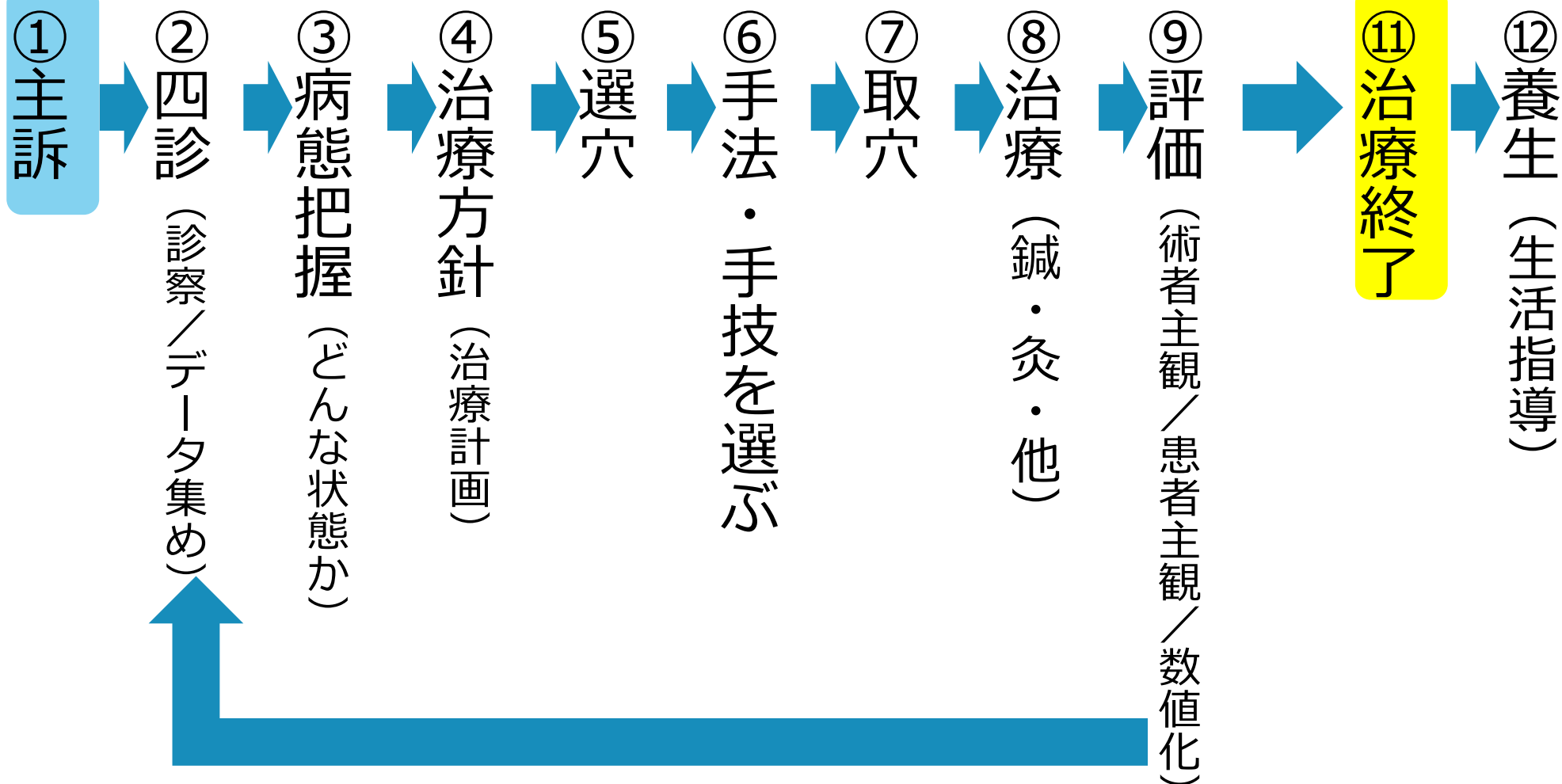


<おわりに>

自分の足りない部分を
のばす



本当の治療の流れ



<アーカイブ> 四診(診察)

脈診



腹診



触診



問診



会員のアーカイブ視聴期間は
来年6月30日まで



<アーカイブ> 臓腑弁証

漢方から診る臓腑弁証

① 肝・心

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦

漢方から診る臓腑弁証

② 脾・胃

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦

漢方から診る臓腑弁証

③ 肺・腎

Dr. 伊賀の漢方講座 第3弾

伊賀 文彦

<アーカイブ> 刺鍼手技

新鍼真...shin・中医学

2025 特別講座 群馬大会

第3講座 針灸治痛

— 賀氏三通法の実際 —

賀偉

超初級、中国鍼の刺し方
と
醒腦開竅法の基本

石塚 僚司

第2弾
初めての人でもまだ間に合う！
超初級、中国鍼の刺し方
と
醒腦開竅法の基本

石塚 僚司

<アーカイブ> 疾患別(疼痛 他)

老中医 直伝セミナー

針灸三通法
首肩治療

賀 偉




落枕(寝違い)の
弁証論治

金子 朝彦




新 鍼 真...shin・中医学

2025
特別講座 群馬大会

第1講座
天気痛と中医学

大石知絵子




<アーカイブ> 養生・漢方

ツボ監修
カラダにいいこと大全

臨床で使える
養生の話

米谷 友佑




薬局／薬店の漢方相談の実際
～鍼灸師が漢方相談を
始める方法～

生出 拓郎




今日から使える漢方

伊賀 文彦




Zoom

臨床やさしいゼミ

第1回

学校以外で勉強して
よかったこと

7月12日（日）20時～

会員は無料！



第2回 8月16日（日）10:30～12:30
ー中医鍼灸で差別化ー
アスリートへの疼痛
・コンディショニング対策
（東京・米谷友佑）

第3回 12月20日（日）11:30～13:30
広げよう『陰部神経痛』のネットワーク（東京・金子朝彦）

第4回 2027年2月1日（日）13:30～15:30
膝痛の機能解剖と経筋（東京・大石知絵子）

第5回 未定（大阪・足立繁久） ※2027年3月～5月





ログイン

パスワードを入力してください。

ログイン

すべて

- 中医学の構造
- 弁証論治
- 陰陽学説
- 五行学説
- 臓腑の生理
- 気・血・津液・精の生理
- 経絡の生理
- 病因
- 診察方法
- 独特な診察[舌診]
- 八綱弁証
- 気血津液弁証
- 臓腑弁証
- 弁証の運用方法
- 六経弁証
- 衛気営血弁証
- 薬物の効能
- 常用薬物一覧表
- 方剤
- すべて

問題 2 / 全 10 問

経絡の生理

足の3つの陽経は頭面から足先にながれる。



正解！

解説を見る

次の問題へ

余談の時間があれば 臨床の話をしよう

- ① 鍼灸師と中医師の手札の差
- ② 癌は鍼灸で治せますか？
- ③ 腰痛ってどれくらいの期間で治るんですか？
- ④ 内科の弁証と治療、どう考えるか？

ご清聴ありがとうございました

